

別記様式第1号の2の2の3の3(第4条の2の15関係)

①
自衛消防組織設置(変更)届出書

③ 消防署長 殿		② 年 月 日	
管理権原者			
④ 住所			
氏名(法人の場合は、名称及び代表者氏名)			
① 下記のとおり自衛消防組織を設置(変更)したので届け出ます。			
記			
防火対象物の所在地	⑤		
防火対象物の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	⑥		
防火対象物の用途 (変更の場合は、主要な変更事項)	⑦		
防火対象物の延べ面積及び階数 (変更の場合は、主要な変更事項)	⑧		
管理について権原が分かれている 場合の当該権原の範囲	⑨		
自衛消防組織の内部組織の編成	⑩		
自衛消防要員の配置	⑪		
統括管理者の氏名及び住所	氏名	⑫	
	住所	⑬	
自衛消防組織に備え付けられて いる資機材	⑭		
受 付 欄※	経 過 欄※		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 統括管理者の資格を証する書面を添付すること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

(自衛消防組織設置(変更)届出書記入要領)

項 目	記 入 要 領	
① 「設置(変更)」	「設置(変更)」のうち、いずれか不要の文字を ―― で抹消します。	
② 年月日	消防署に提出する年月日(和暦又は西暦)を記入します。	
③ 宛先	防火対象物を所轄する消防署長宛とします。	
④ 管理権原者	(1) 個別に届け出る場合	1 当該防火対象物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します(ただし、法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の役職・氏名を記入します)。 2 個人企業の場合は、住所登録してある住所とします。
	(2) 連名で届け出る場合	「別紙のとおり」と記入します。 ※添付書類として、各管理権原の協議の実施を証する書類(議事要旨等)が必要です。
	(3) 代表者により届け出る場合	管理権原者の後ろに(代表者)と記入し、前①の例により記入します。 ※添付書類として、各管理権原者の協議の実施を証する書類(議事要旨等)又は委任状が必要です。
⑤ 防火対象物の所在地	防火対象物の所在地を記入します。	
⑥ 防火対象物の名称	防火対象物の名称を記入します。	
⑦ 防火対象物の用途	防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途と区分及び項区分により記入します。 (例)「事務所、(15) 項」「特定用途複合、(16) 項イ」等	
⑧ 防火対象物の延べ面積及び階数	防火対象物の延べ面積及び地階を除いた階数を記入します。 ※複合用途防火対象物の場合は、延べ面積及び自衛消防組織設置防火対象物の用途に供される部分の床面積の合計及び最上階の階数を記入します。	
⑨ 管理について権原が分かれている場合の当該管理権原の範囲	1 管理権原者の権原の範囲について記入します。 (消防計画との整合性を確認します。) 2 連名又は代表者により届け出る場合は、各管理権原者の権原の範囲が分かるように記入します。	
⑩ 自衛消防組織の内部組織の編成	防火対象物の自衛消防組織の内部組織の編成を記入します。	
⑪ 自衛消防要員の配置	防火対象物の自衛消防組織における自衛消防要員の配置を記載します。	
⑫ 氏名	統括管理者となる者の氏名を記入します。	
⑬ 住所	統括管理者となる者の住所を記入します。(住民登録してある住所)	
⑭ 自衛消防組織に備えられている資機材	自衛消防組織に備え付けられる資機材について記入します。	

※上記④から⑭については、別紙に記載して添付しても差し支えありません。